

23年度 臨時運営委員会だより

開催日：2024-6-28(金) 於：かこむ 創作工房A 18:00～

出席者：上田、小田、砂川(延)、須叢、野村、春本、藤本、藤原(千)、森本、矢根、和田

議題

(1) 第24回定期総会について

- ①議案書の修正箇所を確認を行った。
- ②議案書の最終ページに余白があるので、(10)機関誌部1)会報の①～⑦の段落間に1行スペースを入れる。
- ③会則の改訂：ゆうちょ銀行の口座(会計が使用)の名義人を、亡くなられた渡邊さんから会長に変更するために、下記3項目の会則改訂が必要である。
改訂資料を作成し、定期総会で承認を採る。(森本)
 - (a)高御位山遊会の所在地の明記が必要である。
 - (b)会の設立年月日の明記が必要である。
 - (c)会則の改訂を明記する。
- ④総会当日の各専門部の説明担当について
 - ・議案書の各専門部の説明は、各責任者で行うこととする。(添付の議案書説明者名参照)
 - ・説明者は、時間短縮のため最前列に着席する。
- ⑤議案書印刷部数：100部(会員+来賓)+25部(県連)=125部

(2) 高森ボランティアについて

- ・荘所さんからの運営委員退任の要請もあり、来期の在り方について8月の運営委員会で討議する。

23年度 第12回運営委員会だより

開催日：2024-6-2（日） 於：みどりの相談所：研修棟 13：30～

出席者：上田、小田、乙坂、佐々木、島谷、砂川（延）、須増、高島、徳本、中村、西脇、野村、春本
平井、藤本、藤原（千）、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

- 高御位山遊会 第24回定期総会取り組みについて
 - 議案書作成担当者とスケジュールの確認
 - 議案提出：6月10日（月）
 - 臨時運営委員会：6月28日（金）18：00～ かもむ創作工房A（要スリッパ）
 - 議案書・会報印刷日：7月3日（水）9：00～かもむ印刷室
- 夏山集中の取り組みについて
 - 立山縦走と弥陀ヶ原散策（参加者：8名） L：小田、SL：上田
8月19日（日）～23日（金）4泊5日（車中1泊含む）
 - 薬師岳（L高島寛子）から立山三山縦走（L島谷智美）（参加者：3名 追加募集：1名）
8月16日（金）～21日（木）5泊6日（車中1泊含む）
 - ゆっくりズム奥大日と弥陀ヶ原散策（参加者：6名） L：藤原（千）
8月22日（木）～24日（土）2泊3日（室堂連泊）
 - 立山三山～大日岳～称名滝縦走（参加者：8名） L：野村
8月21日（水）～24日（土）3泊4日
 - 称名滝～大日連山～室堂（参加者：8名） L：砂川（延）
7月28日（日）～30日（火）2泊3日
- 高森ボランティアについて
 - 来期の取り組みについて、再検討する。
- 会員の高齢者対策は
 - 高齢化や体力的に山行例会に参加できない会員と協議の場を設定する。
※他の会の取り組みを参考に検討する。
- 会則の改訂：労山基金について
 - 宿泊を伴う山行参加者の労山基金加入数について：「5口以上を推奨する」を追記する。
- 県連理事会の報告と第61回定期総会への取り組み（須増）
 - 県連定期総会 6月9日（日）教育会館 代議員4名：木村、西脇、野村、森本
 - 国民平和大行進 兵庫県内：7月7日（日）～16日（火）
※高御位山遊会参加指定日：7月13日（土）山電飾磨駅～竜野市
 - 県連 交流会（11/30～12/1）、神戸セミナーハウス
※高御位例会の日程と重なるので、代表者を3名程度参加予定
 - 事故防止学習会：25年1月18日の予定
「運動生理学から見た合理的な登山術」 講師：山本正嘉先生
- 会計報告
 - 2023年度会計報告及び2024年度予算案の確認を行った。
- 山の日の行事：今年は、山の日の制定から10年目であり、8月11日に記念登山を行う。
コース：長尾新池～高御位山～百間岩～長尾新池（L：上田）
- 納山会：12月7日（土）～8日（日）新たんば荘泊で行う。
- 荒井中学校トライやるウィーク：今年度については検討中である。

23年度 第11回運営委員会だより

開催日：2024-5-5（日） 於：みどりの相談所:研修棟 13:30～

出席者：上田、小田、乙坂、木村、佐々木、島谷、砂川（延）、高島、徳本、野村、春本
藤本、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

- 学習会終了山行・大台ヶ原の取り組みについて
 - 参加予定者1名不参加で8名となった。
 - 当日のレンタカー、宿泊小屋（栗谷小屋）予約済み。
 - 帰路は大杉谷パーティーと大台ヶ原ビジターセンターで13時に合流の予定。
- 夏山集中の取り組みについて
 - 立山縦走と弥陀ヶ原散策 L：小田、SL：上田
8月19日（日）～23日（金）4泊5日（車中1泊含む） 募集結果：8名（募集8名）
 - 薬師岳（L高島寛子）から立山三山縦走（L島谷智美）一折立入山～室堂下山
8月16日（金）～21日（木）5泊6日（車中1泊含む） 募集結果：3名（募集5名）
 - ゆっくりズム奥大日と弥陀ヶ原散策 L：藤原（千）
8月22日（木）～24日（土）2泊3日（室堂連泊） 募集結果：5名（募集6名）
 - 立山三山～大日岳～称名滝縦走 L：野村
8月21日（水）～24日（土）3泊4日 募集結果：9名（募集6名）
 - 称名滝～大日連山～室堂 L：砂川（延）
7月28日（日）～30日（火）2泊3日 募集結果：7名（募集5名）
- 高森ボランティアについて
 - 今期中（総会まで）休止 ※取り組み方について担当者を含め再検討する。
- 高齢化や体力的に山行例会に参加できない会員を対象にした例会を設定できないか？
 - 協議の場を設定する。※他の会の取り組みを参考に、街歩きや観光地巡り等を考える。
- 労山基金について
 - 宿泊を伴う例会参加者の労山基金加入数について：5口以上を推奨する（会則の改定）。
 - 労山山岳事故対策基金が交付される：
- 高御位山遊会 定期総会（7月7日）について
 - 会場は、市ノ池みどりの相談所研修棟で9時開始を予定している。
 - 議案書作成スケジュールと作成責任者の確認を行った。
- 山行例会での車利用について
 - 学習会終了山行でのレンタカー利用方について：大台ヶ原への公共交通機関（大阪発7時の路線バス）利用が困難なため、14人乗りのレンタカーを使用する。
 - 他山岳会の車の運用内容を参考に会則（車両利用規定）の改訂を検討する。
 - 明石山の会：公共交通機関がないか利用が極めて困難な場合に限定する。
 - HICはりま：1日300km以内、3台以内、200km以上は交代運転手をつける。
 - 北摂山の会：法規・安全運転厳守、疲労時や定期的に休憩・交代を行う。
- 県連理事会の報告（須増）
 - 県連定期総会（6月9日）代議員4名：木村、西脇、野村、森本
 - 県連盟交流会 11月30日（土）～12月1日（日）神戸セミナーハウス
※高御位例会の日程と重なるため、代表者を決める。
- 土曜トレ（公開トレ）：全国連盟の「主催者賠償責任保険」に（公開ハイキング）で申請した。
- 諮問委員会：高御位例会直前の木曜日に開催している諮問委員会を10時開始に変更する。

23年度 第10回運営委員会だより

開催日：2024-4-7（日） 於：みどりの相談所：研修棟 13：30～

出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、佐々木、島谷、砂川（延）、須増、高島、徳本、中村
西脇、野村、春本、平井、藤本、藤原（千）、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

1. 花見の結果について

①参加者：33名

②会計報告：収入：会費1,500×33=49,500

支出：弁当853×33=28,149、ビール・お茶・つまみ・焼酎：19,716・・・合計47,865

残金：1,635円は会の会計に戻入

③泉さん（牡蛎の佃煮）、佐野さん（パイナップル）から差入れあり。

2. 学習会終了山行・大台ヶ原の取り組みについて

①日程：5月18日（土）～19日（日）1泊2日の予定

②参加者：8名（受講生4名、募集1名、スタッフ3名）

③アクセス：路線バス大阪発7時は不可なので、レンタカーを利用する。

3. 夏山集中の取り組みについて 5月5日の高御位例会で募集する。

①立山縦走と弥陀ヶ原散策 L：小田敏子、SL：上田利昭

8月19日（日）～23日（金）4泊5日（車中1泊含む）

②薬師岳（L高島寛子）から立山三山縦走（L島谷智美）一折立入山～室堂下山

8月16日（金）～21日（木）5泊6日（車中1泊含む）

③ゆっくりズム奥大日と弥陀ヶ原散策 L：藤原千恵子

8月22日（木）～24日（土）2泊3日（室堂連泊）

④立山三山～大日岳～称名滝縦走 L：野村富夫

8月21日（水）～24日（土）3泊4日

⑤称名滝～大日連山～室堂 L：砂川延也

7月28日（日）～30日（火）2泊3日

⑥募集人員：各パーティー5名～8名であり、募集結果で超過の場合は、別途対応を検討する。

4. 県連理事会の報告（須増）

①兵庫労山交流会：日程（案）11月30日（土）～12月1日（日）

講演会（案）野村良太氏：北海道分水嶺縦断で「上村直己冒険賞」受章者
会場は未定（神戸のホテルを検討中）

②六甲全縦実施報告：サポート会員数50名、来年もサポート会を中心に開催を考える

5. その他

①初めての山歩き教室：新規入会者：喜田、高井、藤井、植田

未受講者：船本、團野、坂本

終了山行後の反省会：7月10日（水）善防公民館で行う。

②退会者：萬代、田中（浩）

③宿泊山行：労山基金加入口数は、原則5口以上とする。（定期総会で承認後、会則に記載する）

④教室受講生は入会手続きを終了しているので、正規の会員扱いとなる。

（会員紹介、高御位例会・例会山行への参加）

23年度 第9回運営委員会だより

開催日：2024-3-3（日） 於：ウエルネスパーク セミナールーム 13:30～

出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、佐々木、島谷、砂川（延）、須増、荘所、高島、徳本、中村
西脇、野村、春本、平井、藤本、藤原（千）、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

1. 姫路地区 学習会終了山行・大台ヶ原（対象者 14名）
 - ①日程：5月18日（土）～19日（日）で1泊2日の予定である。
 - ②会報4月号に山行案内を掲載する。
2. 学習会（加古川・高砂地区）の日程確認
 - ①3月6日（水）から、第1・第3水曜日にユアアイ帆つとセンターで行う。
 - ②参加予定メンバーは5名：一瀬、石井、岡田、小野、谷
3. 花見例会の取り扱い
 - ①実施日時：3月30日（土）12時開始。
 - ②3月3日（日）高御位例会で募集と集金を行い、参加者は32名であった。
 - ③当日の買い出しは、徳本、森本、安田で行う。
4. 山行計画委員会の検討課題
 - ①3月3日（日）に7～9月の計画を策定した。
 - ②夏山コース・リーダーを決定した。
 - (a)立山縦走と弥陀ヶ原散策 4泊5日（車中1泊）8月19日～23日 MAX8名 L：小田
 - (b)薬師岳～立山三山 5泊6日（車中1泊）8月16日～21日 MAX5名 L：高島（薬師岳）、島谷（立山三山）
 - (c)奥大日岳と弥陀ヶ原散策（ゆっくりズム）（室堂連泊）2泊3日 8月22日～24日 MAX6名 L：藤原
 - (d)立山三山と大日岳 8月21日～24日 3泊4日 MAX6名 L：野村
 - (e)称名滝～大日岳縦走 7月28日～30日 2泊3日 MAX6名 L：砂川
 - ③4月号に夏山コースの一覧表を掲載し、5月5日の高御位例会で募集する。
5. 県連理事会の報告（須増）
 - ①全国連盟総会が2月17～18日に終了、兵庫労山から5名が参加した。
 - ②労山基金の会社組織化（法人化）が決定した。
 - ③兵庫労山から高齢化対策の取り組みとして、大阪府連と合同での筋トレ講習会を紹介した。
 - ④山筋ゴーゴー体操の講師である石田先生が全国連盟を退任された。
6. その他
 - ①労山基金の加入口数：宿泊山行は、原則として5口以上とする。（定期総会で承認後）
 - ②土曜トレ委員会：公開トレは奇数月に行い、会員の紹介者で前日迄に氏名と年齢を連絡する。
 - ③1年に1回弁当持ちの合同土曜トレを行う（平荘湖、朝日山、善防）。半日コースも設ける。

23年度 第8回運営委員会だより

開催日：2024-2-4（日） 於：ウエルネスパーク セミナールーム 13:30～

出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、島谷、砂川（延）、須増、荘所、高島、中村

西脇、野村、春本、平井、藤本、藤原（千）、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

1. 第24回 初めての山歩き教室・担当者会議

- ①第1回担当者会議：1月27日（土）救命講習会終了後、かこむで実施した。
- ②座学5回：4月10日、4月24日、5月8日、6月12日、5月26日・・・場所：善防公民館
- ③実技4回：4月13日、4月21日、5月26日、6月16日
- ④終了山行：6月29日～30日、氷ノ山 やねや泊
- ⑤チラシ：善防公民館、ユーアイ帆つとセンター、高御位山頂、かこむ、加西市広報、新聞社
- ⑥第2回担当者会議：2月4日の運営委員会終了後、開始する。

2. 姫路地区 学習会終了山行：大台ヶ原（対象者 14名）

- ①日程：5月28日（火）～29日（水） 1泊2日の予定

3. 学習会（加古川・高砂地区）の日程

- ①第1、第3水曜日 **19時開始** 会場：ユーアイ帆つとセンター
- ②参加予定者：5名（一瀬、石井、岡田、小野、谷）
- ③開始時期：3月から開始する。

4. 救命講習会報告（野村）

- ①1月27日（土）加古川防災センター
- ②参加者 19名（運営委員15名、学習会受講生4名）
- ③来年度は一般会員対象に募集：20名程度で10月～1月の予定。

5. 県連理事会の報告（須増）

- ①神戸港山の会行方不明者発見：3ヶ月以上経過後の9月6日に発見。即死の状態。
- ②能登半島地震の義援金募集：全国連盟から要請あり：41,868円の募金があった。
- ③六甲全山縦走大会：1月17日に603名の応募あり、募集を締め切った。
2024年は県連主催、2025年は各会の「協賛」としたい。
- ④各会の交流が乏しい：高御位山遊会会報を県連HPの会員専用サイトに掲載してはどうか？

⇒個人情報保護の問題、高御位山遊会のHPから閲覧可能なので不要では？等で保留。

6. その他

- ①遠方での宿泊山行が増えている。事故発生時の対応として参加者は5口以上を：
遠方での事故対応で捜索費用が高額となる場合があり、5口以上を推奨する。
- ②夏山（8月20日前後に立山周辺を予定）
3月の運営委員会でコース・リーダーを決定し、4月の高御位例会で募集する。

23年度 第7回運営委員会だより

開催日：2024-1-7（日） 於：みどりの相談所 研修棟 13:00～
出席者：上田、尾内、小田、木村、佐々木、島谷、砂川（延）、須増、高島、徳本、中村、西脇
野村、春本、藤本、藤原（千）、三木（悦）、森本、安田、矢根、和田

議題

1. 納山会について

- ① 23年の納山会は多紀アルプス 西ヶ嶽・三嶽20名の参加で無事終了
- ② 24年の山行先は検討課題であるが、「新たんば荘」の使用は継続したい。
- ③ 今回は少し値上がりして17,000円であるが、マイクロバスでの送迎や、翌日の昼食込みを考慮すると妥当と思われる。

2. 1月1日（元旦）ご来光登山、1月3日（水）新春トレの結果

- ① ご来光登山：11名の参加・長尾新池起点に往復。
- ② 新春トレ
 - ・ロング：新池駐車場～高御位山～桶居山～別所奥山～百間岩～鹿島神社～新池駐車場 8名
1班：小田敏子（L） 須増勇 三木悦子 島谷智美
2班：徳本明巳（L） 高島寛子 尾越淳子 中村郁子
 - ・ショート：新池駐車場～北山登山口～北山鉄塔～高御位山～百間岩～鹿島神社～新池駐車場 11名
1班：乙坂幸子（L） 平井正博 坂本芳子 笹木成子 一瀬知子 砂川延也
2班：安田孝子（L） 森本勲 上田利昭 阿久津小百合 白井理恵

3. 加西・加東地区 今年の教室開催の計画について

- ① 会員募集チラシ作成。入会申込書も併記する。
- ② 24年度募集条件は、講習中の事故や運営に関わる担当者、講師の負担軽減を考慮して入会を前提で募集する。
- ③ 受講にあたり受講料1500円、入会金1000円・会費1000円・労山基金（3口300円／月）を集金する。
- ④ 担当者会議：1月27日の救命講習会終了後、かこむで行う。

4. 学習会（加古川・高砂地区）を検討

- ① 場所はユアアイ帆っとセンターを予定している。
- ② 3～4月から開始、終了は11月か12月の予定。

5. 救命講習会参加者の確認 ※午前中は平荘湖で土曜トレ（合同）・三点確保実技あり

- ① 1月27日（土）：加古川防災センターで開催予定。13時15分集合、3時間コース。
- ② 参加者は21名：運営委員17名、教室生4名

6. 県連盟・理事会報告

- ① 荣誉功労賞・在籍20年以上、県連盟7名を申請。来年度は高御位山遊会から2名の申請を行う。
- ② 3月10日（日）六甲全山縦走大会へ1名、個人で申請あり（西半縦）。
高御位山遊会として申し込みの窓口が必要ではないか？事故時や下山連絡の確認も要検討。

7. その他

- ・2月4日（日）の高御位例会・運営委員会の会場：ウエルネスパーク セミナールーム（9時半～17時）

23年度 第6回運営委員会だより

開催日：2023-12-3(日) 於：ウエルネスパーク クッキングスタジオ 13:30～
出席者：上田、尾内、小田、木村、島谷、砂川(延)、須曾、高島、荘所、徳本、中村、西脇
野村、春本、平井、藤本、藤原(千)、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

- (1) 年末年始の計画確認
 - ・例年通り進める。12/24：クリスマス山行、1/1：ご来光登山、1/3：新春トレ
- (2) 納山会の計画について：参加人数20名
 - ①日程：12月9日(土)～10日(日)
 - ②集合場所・時刻：山電高砂駅北8:30・JR宝殿駅8:45・JR加古川駅9:00・滝野庁舎前9:50(送迎バス利用)
 - ③宿泊場所：新たんば荘 丹波篠山市郡家451-4 (☎079-552-3111)
 - ④会費：17,000円(2日目の昼食代を含む)
 - ⑤1日目：(a)三嶽から大吶峠(おおたわとうげ)(ゆっくりズム) リーダー砂川(延)
コース：奥畑～馬ノ背～鳥居堂跡～三嶽～大吶峠※データ：歩行時間約4時間
※登山口を去年より奥にして歩き易くし、距離と時間を短縮する。
(b)西ヶ嶽から大吶峠 リーダー尾内
コース：栗柄登山口～西ヶ嶽～三嶽～大吶峠 ※データ：歩行時間約4時間
※途中の黒豆の里でトイレ休憩をとる。
 - ⑥2日目：(a)丹波篠山市内散策 or 盃ヶ岳(さかづきがだけ)登山
(b)雨天の場合：市内散策とする。
(c)昨年同様にグループ毎に送迎をしてもらい、新たんば荘で昼食をとる。
- (3) 救命講習会
 - ①開催日時・場所：1月27日(土)13時15分・加古川防災センター集合
 - ②参加者：24名(学習会：5名、運営委員：19名)
 - ③当日、受講カードを持参すること。事前にHPのウェブ講習を見ていると分かり易い。
- (4) 県連理事会の報告
 - ①県連HP：リニューアル後の会員登録：5.3%、高御位山遊会：2名
 - ②六甲山トイレ問題：11月6日に理事3名神戸市経済観光局を訪問。
・六甲入山者数やトイレ調査データを提供、トイレ利用マナー啓発パンフレットを提示。
 - ③六甲全山縦走大会：来年3月開催、サポート会、スタッフ登録数が少なく、県連主催が難しい。
 - ④事故防止のための「筋力トレーニング」今年は大阪労山と合同で開催。全国連盟に支援金要請。
- (5) 学習会(姫路地区終了・終了山行：来年に検討) 来年度：加古川・高砂地区
※来年度の教室は、加西地区で検討したいが、どうか?
・今後、加古川・高砂地区に固定してはどうかとの意見もあるが、広範囲に募集するために、再度加西地区の担当で加西地区開催について検討する。
- (6) 来年の夏山・立山方面のルートを提示。
 - ①集中なしで1泊・2泊・3泊のコースの検討案を提示。(野村)
 - ②来年の夏山は、立山方面とし、全体の集中は行わない(宿泊やアクセスで集中は困難)。
 - ③8月20日頃を基準にリーダーが各自のコースを立案する。
 - ④複数のパーティーが、特定の山小屋で集中となる可能性はある。
- (7) HPへの山行写真のアップロード：
 - ①HPを見られない会員が居るので、従来通りリーダーが写真担当は、参加者に写真を送付する。
 - ②HPへの動画のアップはしないこと。
- (8) ポイズンリムーバーの補充
 - ・現在5個を確保中。個人で所有のため不要な6名を除き、必要数を追加納入する。

23年度 第5回運営委員会だより

開催日：2023-11-5(日) 於：ウエルネスパーク クッキングスタジオ 13:30～
出席者：尾内、小田、佐々木、島谷、砂川(延)、高島、荘所、徳本、中村、西脇
野村、春本、藤本、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

(1) 年末年始の計画確認

- ① 1月のご来光登山・新春トレは予定通り行う。
- ② 12月24日(日)クリスマス山行は、ケーブルカー使用組と通常組に分かれて行う。

(2) 納山会の計画について

- ① 11月5日高御位例会での募集結果18名であった。
- ② 例年通り多紀アルプス 西ヶ嶽・三嶽で実施する。
- ③ 日程：12月9日(土)～10日(日)
- ④ 集合場所・時刻：山電高砂駅北8:30・JR宝殿駅8:45・JR加古川駅9:00・滝野庁舎前9:50(送迎バス利用)
- ⑤ 宿泊場所：新たんば荘 丹波篠山市郡家451-4 (☎079-552-3111)
- ⑥ 会費：17,000円(2日目の昼食代を含む)
- ⑦ 1日目：(a)三嶽から大吶峠(おおたわとうげ)(ゆっくりズム) リーダー砂川延也
コース：火打岩～馬ノ背～鳥居堂跡～三嶽～大吶峠 ※データ：歩行時間約4時間
※登山口を去年より奥にして歩き易くし、距離と時間を短縮する。
(b)西ヶ嶽から大吶峠 リーダー尾内昭代
コース：栗柄登山口～西ヶ嶽～三嶽～大吶峠 ※データ：歩行時間約4時間
- ⑧ 2日目：(a)丹波篠山市内散策 or 盃ヶ岳(さかづきがだけ)登山
(b)昨年同様にグループ毎に送迎をしてもらい、新たんば荘で昼食を取る。

(3) 女性委員会報告

※女性委員会の山行計画：10月22日に24年3月～11月の計画を策定した。

(4) 県連理事会の報告

- ① 和歌山県で行方不明の件：8月20日(日)73才で個人山行、標高300mで海岸沿いの難しくないコース。単独行は駄目・・・計画書未提出
- ② 六甲山トイレ問題：神戸市観光局に会長・理事長・担当者が出向き要請中、六甲山行時にトイレ使用の調査依頼がある。
- ③ 六甲全山縦走大会：来年3月開催、サポート会の減少で現状は何とか開催できる状況である。
- ④ HPリニューアル：一般公開のために更新。2300名の会員に対して登録は100名。

(5) 高齢化対策：今年の夏山では、参加者の高齢化を感じた。4泊や5泊は長すぎる？

夏山集中山行は、納山会の様に1泊や2泊程度の簡単なコースにすべきではないか？

※来年の夏山は、立山方面とする。12月の山行計画委員会までに各自希望のコースを検討し、当日提案する。

なるべく若手がリーダーを担い、ベテランがサブリーダーで助言・補助を行う。

5. その他

- ① 救急セットの確認：(a)運営委員全員に支給されている。(b)蜂が繁殖しており、ポイズンリムーバーを補充し、5個を10個にする。(c)飲み薬は、各自の体調に合わせて本人が持参する。(d)参加者に対しツェルトが少ない：各自エマージェンシーシートを用意するのが良い。
- ② 全国的に事故が増えている。高御位山遊会でも事故が多くなっている。歩くペースを落として！悪天候の中では活動の中止も考慮する。
- ③ 救急救命講習会：1月27日(土) 加古川防災センター13時15分集合
参加者：24名(運営委員：19名、学習会生：5名)
- ④ 会員の携帯電話番号・自宅電話番号記載リスト：連絡網は復活しない。地区別リスト作成。加入年月・在籍年数・加入口数の一覧表も作成し、運営委員に送付する。
- ⑤ 山行計画の追加：(a)3/19～21：京都トレイル(高島)、(b)2/18：六甲東半縦、(野村)
(c)2/25：六甲西半縦(三木(悦))

23年度 第4回運営委員会だより

開催日：2023-10-1(日) 於：高砂市総合体育館会議室 13:30～
出席者：上田、尾内、小田、木村、佐々木、島谷、砂川(延)、須増、高島、荘所、徳本、中村、西脇
野村、春本、藤本、藤原(千)、三木(悦)、森本、矢根、和田

議題

- (1) 23年度 組織体制表
 - ① 専門委員の募集結果：
 - (a) スロートレッキング：田羅間、平石、山本(清)
 - (b) 高森ボランティア：阿久津、佐野、平石
 - ② この内容で、組織体制表を11月5日(日)の例会で会員に配布する。
- (2) 労山基金申請マニュアルについて
 - ① 8月12日(土)の土曜トレ委員会でのマニュアル作成依頼を受け、森本が(案)を作成。
 - ② 申請窓口は、労山基金担当の徳本が担当する。
 - (a) 事故一報(全国連盟用と県連用)は、リーダーが作成し、徳本が入手・発送する。
なお、土曜トレの事故一報は、佐々木が作成する。
 - (b) 事故一報は、運営委員にも通知する(徳本)。
 - (c) 以降の交付申請手続きは、徳本が執り行う。
 - (d) 交付金の支給は、会計の矢根が行う。
 - ③ 事故一報を基に、現場に行って検証し、原因・対策を討議し事故防止に繋げることが重要。
- (3) 荒井中のトライやるウィークの取り組みについて
 - ① 11月6日(月)～10日(金)で男子5名の依頼がある。
 - ② 現在の状況から、断る方向で進める。
- (4) 納山会の計画について
 - ① 12月9日(土)～10日(日)で新たんば荘に40名の予約を入れている。
 - ② 1日目は、昨年同様の2ルートで進める。
 - ③ 2日目は、篠山市街散策班と山行班に分かれ、全員新たんば荘で昼食を取る。
 - ④ 11月の会報で山行案内を掲載し、募集を行う。
- (5) 高御位山遊会賛歌について
 - ・ 毎月の例会で開始時に斉唱を行う。
- (6) 県連理事会の報告
 - ① 県連のHPが更新され、メールアドレス・ユーザー名・パスワードの登録が必要である。
 - ② 和歌山県での行方不明の件：8月20日(日)73才で個人山行、標高300mで海岸沿いの難しくないコース。百名山ほぼ達成者。3回の現地調査でも不明。単独行は駄目・・・
 - ③ 六甲全山縦走大会に参加の場合は、グループ毎に申請する。
 - ④ 高齢化対策：高御位山遊会の取り組みについて
 - (a) 今年の夏山では、参加者の高齢化を感じた。4泊や5泊は長すぎる。
 - (b) 夏山集中山行は、納山会の様に1泊や2泊程度の簡単なコースにすべきではないか？
 - (c) 参加者の体力・技量を把握しておく必要がある。
山行先を早く決め、山行先に見合った十分な事前トレが必要。
 - (d) 夏山集中をするのかしないのか、どの方面に行くのか早く決める必要がある。
 - (e) 次回の山行計画委員会で検討していく。
- (7) 土曜トレ委員会

10月第2週からの公開トレでの保険の加入：ハイキング限定のセブンイレブン掛け捨ての「みんなまとめて安心プラン」を検討中である。
- (8) 10月～12月の高森ボランティアは休止し、地区別土曜トレとする。
- (9) 退会者の確認：苦瓜さんが、9月末退会。

23年度 第3回運営委員会だより

開催日：2023-9-3(日) 於：みどりの相談所 研修室 13:30～
出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、佐々木、須増、高島、荘所、徳本、中村、西脇
野村、春本、藤原(千)、森本、矢根、和田

議題

(1) 23年度 夏山集中結果報告と総括 (計30名)

① 西穂高岳・独標 (L:佐々木) 2泊3日 13名

砂川会長が入院のため、佐々木がリーダーとなり、三木(悦)に参加して貰った。当初は奥飛騨で1泊し、翌日ロープウェイで登り独標へのコースであったが、西糸屋山荘到着が遅くなることから独標を中止とした。しかし独標や山小屋希望者が多く、西穂山荘泊に変更した。丸山班と独標①班・②班に編成した。1グループ13名は多すぎる、8名が限度ではないか？下山中にリーダーが腰痛発生。山行前から兆候有り、体調不良での参加に問題があった。

② 岳沢～前穂・奥穂高 (L:尾内) 3泊4日 3名

1日目西糸屋山荘に荷物を預け岳沢小屋に向かう。直後降雨と雷があったが、無事小屋に到着した。2日目は4時に出立。前穂高岳・奥穂高岳に登頂、頂上で山岳風景を堪能した。下山中にジャンダルム方面の救助ヘリを見て緊張する。3日目はザイデングラードを無事下山。4日目は西糸屋山荘を4時出立し、焼岳に登頂。中の湯温泉経由で帰宅した。不参加となった兼澤さんの岩山トレでの鎖・ロープの指導が役立った。奥穂と焼岳でリーダーを交替したのがよかった。

③ 槍ヶ岳・表銀座 (L:須増) 5泊6日 4名 (中房温泉前泊)

1日目朝食後出発のため、燕山荘到着が遅くなり、雨のため燕山登頂を翌日に変更。2日目登頂の為、ヒュッテ西岳着までの行程(距離・時間)が長くなった。3日目槍ヶ岳山荘到着時は霧だったが槍ヶ岳に登った。4日目西糸屋山荘着。長距離の歩行で疲れた。1日増やしたので楽な山行ができた。Yさんが風邪気味だったが薬の持参がなかった。腹痛薬も含めて準備が必要である。山行翌日の天気や降雨時刻の確認が重要である。

④ 折立～雲ノ平～新穂高温泉 (L:野村) 4泊5日 3名 (富山駅前前泊)

1日目北アルプス最後の秘境「雲ノ平」には時間短縮のため折立(1350m)から入り、太郎平小屋(2350m)経由薬師沢小屋(1912m)泊。2日目はアラスカ庭園(2464m)経由雲ノ平に到着。祖母岳のアルプス庭園から360度のパノラマを満喫後、雲ノ平山荘・スイス庭園・祖父庭園・日本庭園・黒部源流に向かった。途中H氏が転倒し足首を捻挫、三俣山荘にて治療を受けた。3日目は三俣蓮華岳の巻道経由双六小屋・鏡平小屋・新穂高温泉から西糸屋山荘に到着。夏山集中山行としては厳しいコースだった。

⑤ 新穂高温泉～槍ヶ岳 (L:上田) 4泊5日 7名 (夜行バス泊)

1日目新穂高温泉ロープウェイ駅から出発。白出沢出会・滝谷出会経由槍平小屋到着。到着前30分位降雨があった。2日目出発1時間後にY氏が体調不良となり荷物を分割し、2班に分けてリーダーとY氏が遅れて出発した。槍ヶ岳山荘には40分遅れて到着。当日槍ヶ岳登頂の予定が、霧のため翌朝に変更した。3日目は4時登頂開始、頂上でご来光を見て下山。6時から上高地目指して出発。横尾からはガラダラの3時間の平坦地で疲れた。アルプスの経験の少ないメンバーで事故もなく完遂。山小屋の貴重な経験ができた。

※参加者の分散を図るため、あと1～2コース増やすべきではなかったか？

(2) 新組織体制の確立について (須増)

① 組織体制表の「山行計画委員会」を中心に討議した。

② 「土曜トレ委員会」を1段上げて「教育部」の下に移動する。

(3) 救急救命講習会：1月28日(日) 9時から実施で加古川市防災センターに申し込む。 30名枠とし運営委員と学習会受講生で募集する。(12月初めに参加者を確定する)

(4) 土曜トレ委員会：10月の第2週から試験的に公開トレとして家族等の一般参加を開始する。 保険の関係で最大20名とし、様子を見て4月から正式に活動する。

23年度 第2回運営委員会だより

開催日：2023-8-6(日) 於：みどりの相談所 研修室 11:00～

出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、佐々木、島谷、砂川(延)、須増、高島、荘所、中村
西脇、野村、春本、平井、藤本、藤原(千)、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

(1) 23年度 夏山集中 取り組みその後

提案コース：参加者合計 35名

- (a) 西穂高岳・独標 (L: 砂川) 2泊3日 16名
 - (b) 岳沢～前穂・奥穂高 (L: 尾内) 3泊4日 4名
 - (c) 槍ヶ岳・表銀座 (L: 須増) 5泊6日 4名
 - (d) 折立～雲ノ平～新穂高温泉 (L: 野村) 3泊4日 4名
 - (e) 新穂高温泉～槍ヶ岳 (L: 上田) 4泊5日 7名
- ① 帰路のアルピコ交通の大型バスの乗車数が27名となり、バス代が16,000円/人と高額となるため、キャンセルする。
 - ② 帰路は、上高地BT～平湯、平湯～高山BT、高山BT～大阪東梅田の高速バスに変更する。
 - ③ 上高地BT・平湯の乗車時刻は、グループ毎に自由。高山BT集合：13時20分
高速バスは、26名分の予約済み。料金：8,280円/人(1,180+1,600+5,500)
 - ④ 部屋割り：8人部屋を3～5名で使用します。1階は、「あかはら」と「雷鳥」のみです。
 - ④ 「岳沢～奥穂高」班(雷鳥)は、早朝3時発のため男女同部屋(前日に弁当受領)
 - ⑤ 各班の会計は、夕食前に会費(14,000円/人)を(小田さん、本田さん)に渡す。
(宿泊代：12,000円/人、夕食費：1,300円/人、事務費：100円/人)
 - ⑥ 西糸屋山荘での夕食は、小田さん・本田さんがアシストし、班ごとに番号札の席に座る。
 - ⑦ 下山連絡は、森本が一括して行います。(和田さんに連絡する)
 - ⑧ 登山に不要な荷物は、事前に西糸屋山荘へ送付願います。
(ヤマト運輸で・班ごとに・高御位山遊会と個人名を明記・宿泊の4～5日前に送付)
 - ⑨ 集合写真は、8月22日全員到着後、玄関前で撮影する。

(2) 新組織体制の確立について

- ① 「運営委員会諮問委員」を新設した。狙いは、運営委員会の前に討議内容を詰めておく。
女性会員が多数であり、女性の意見を反映させるため、女性の委員を増員した。
 - ・ 諮問委員会を定例化するため、最終週の木曜日10時から市ノ池研修室で行う。
 - ・ 会則第11条(6)「運営委員会の活動を円滑に行うため、専門部を設けることができる」ことから新設する。
 - ・ 副会長をなくすため、来年の定期総会で会則の見直しを行う。
- ② 山行企画部の下部組織の組織体制の見直しを行う(須増)。
 - ・ 山行計画委員会：年間の定例行事の日程を予め決めておく。
- ③ 六甲全山縦走：県連の狙いは、一般参加者からの入会による会員増である。
 - ・ 高御位山遊会の主旨は異なっており、大会のサポートもできないので削除する。
 - ・ 大会に参加する場合は、グループ単位で県連に申し込む。
- ④ 「海外トレッキング」：コロナ以降休止状態で、来年以降も困難なため削除する。
計画がある場合は、一般山行扱いで進める。

(3) 救急救命講習会：運営委員限定として、9月の山行計画委員会で日程を決める。

23年度 第1回運営委員会だより

開催日：2023-7-2(日) 於：市ノ池みどりの相談所研修棟 11:10～

出席者：上田、尾内、小田、乙坂、木村、佐々木、砂川(延)、須曾、荘所、高島、徳本、中村
西脇、野村、春本、平井、藤本、藤原(千)、三木(悦)、森本、安田、矢根、和田

議題

1. 次期会長の選出：次期会長に砂川(延)を選出した。